

全地区委員会

公益社団法人 京都府放射線技師会

組織調査委員会

・今後のイベント

7月30日(日) 放射線医薬品取り扱いガイドライン講習会 京都府立医科大学看護学舎

8月3日(木) 第567回研修会 京都アスニー18時30分～

8月26日(土)～27日(日) 両丹地区夏季研修会 舞鶴商工観光センター

9月3日(日) 線量計校正研修会 京都医療科学大学

9月22日(金)～24日(日) 第33回日本診療放射線技師学術大会

10月15日(日) 近畿地域診療放射線技師会野球大会 山城総合運動公園

10月29日(日) 基礎技術講習会「CT検査」 京都府立医科大学看護学舎

平成30年2月 学術大会・府民公開講座

公開講座テーマ「いつまでも元気に“歩く”ために」～膝関節痛・・・関節の状態で変わる治療法～

3月(予定) 学遊会

・今後のイベント

両丹夏期研修会 前年の様子



・今後のイベント

両丹夏期研修会 前年の様子



・今後のイベント

線量計校正研修会・原子力防災訓練 前年の様子



・今後のイベント

近畿地域 野球大会 前年の様子



・今後のイベント

学術大会・府民公開講座 前年の様子



・今後のイベント

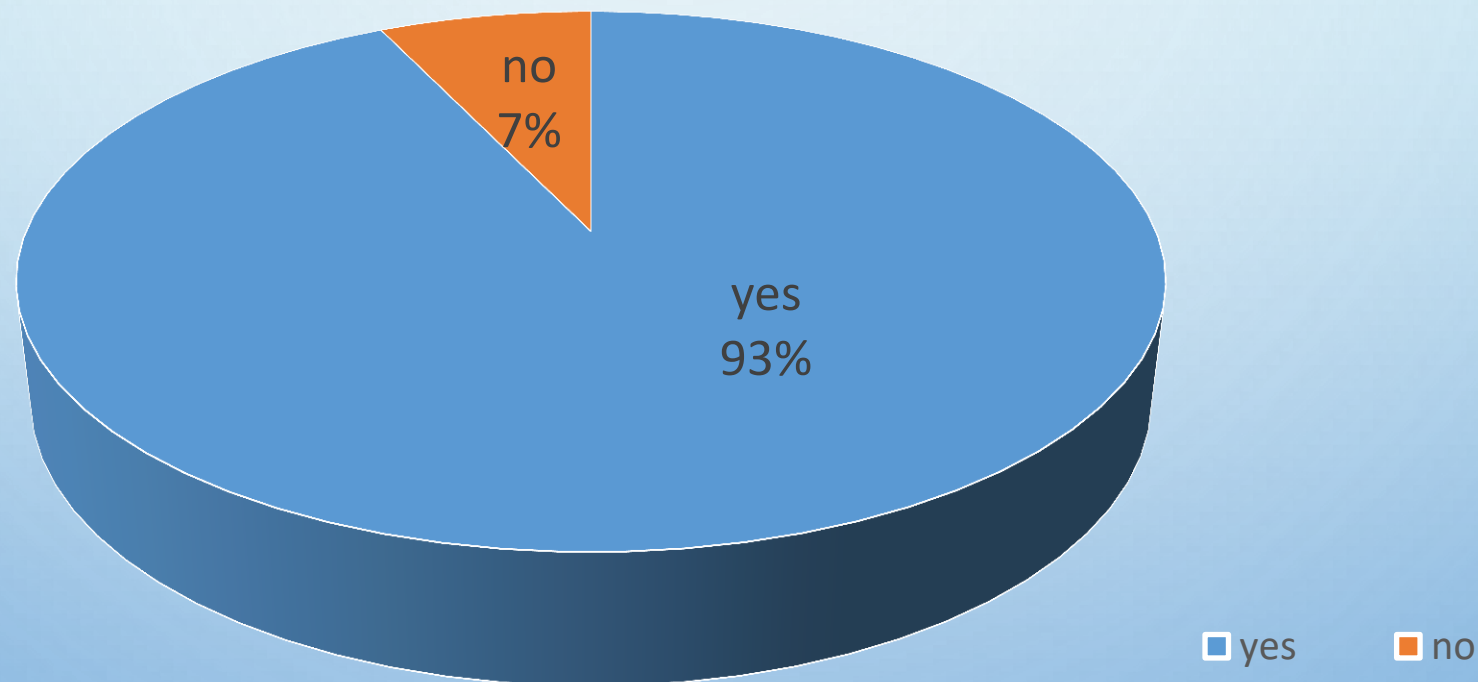
学遊会 前年の様子



- 会長挨拶
- 情報提供①日放技総会報告
- 情報提供②統一講習会
- 情報提供③研修会など今後の京放技イベント
- 常設委員会紹介
- アンケート集約～情報提供
- 質疑

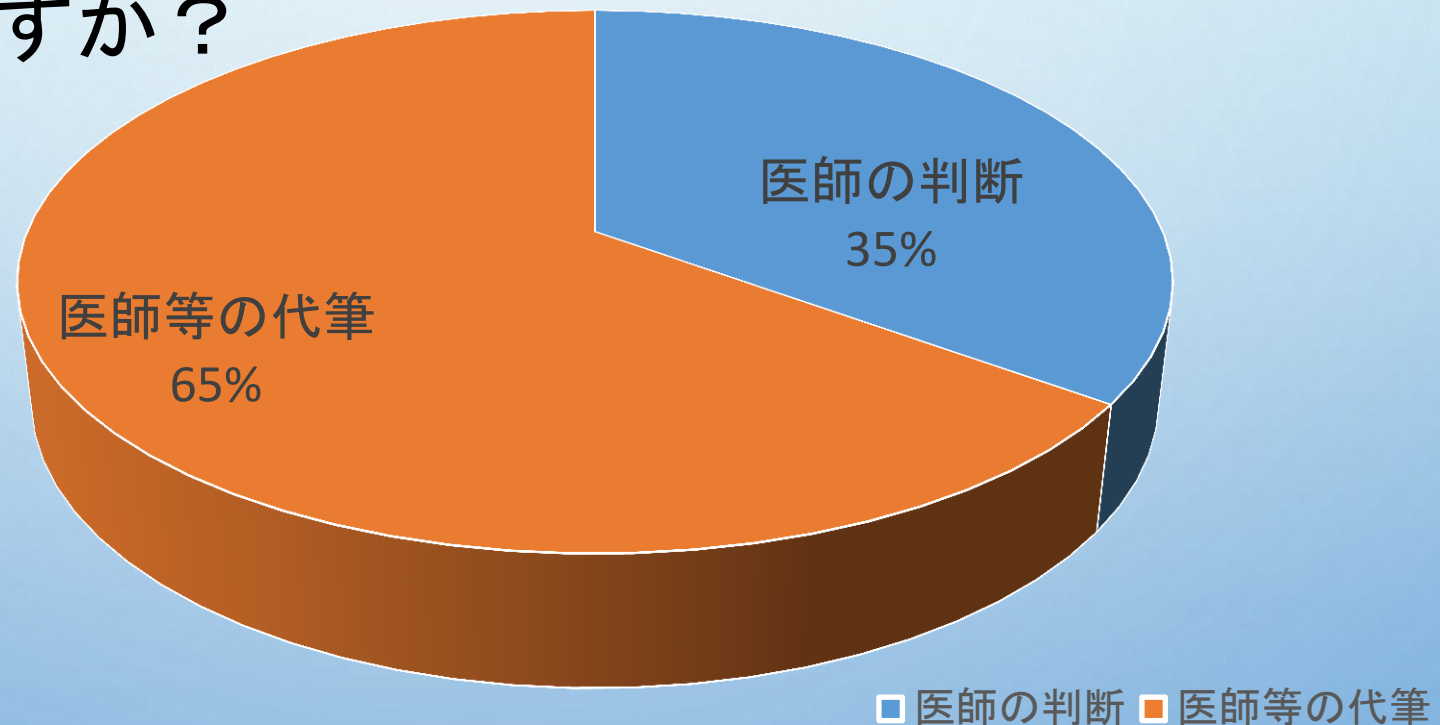
• アンケート集約

問1：MRI検査前に問診もしくは同意書をとっていますか？



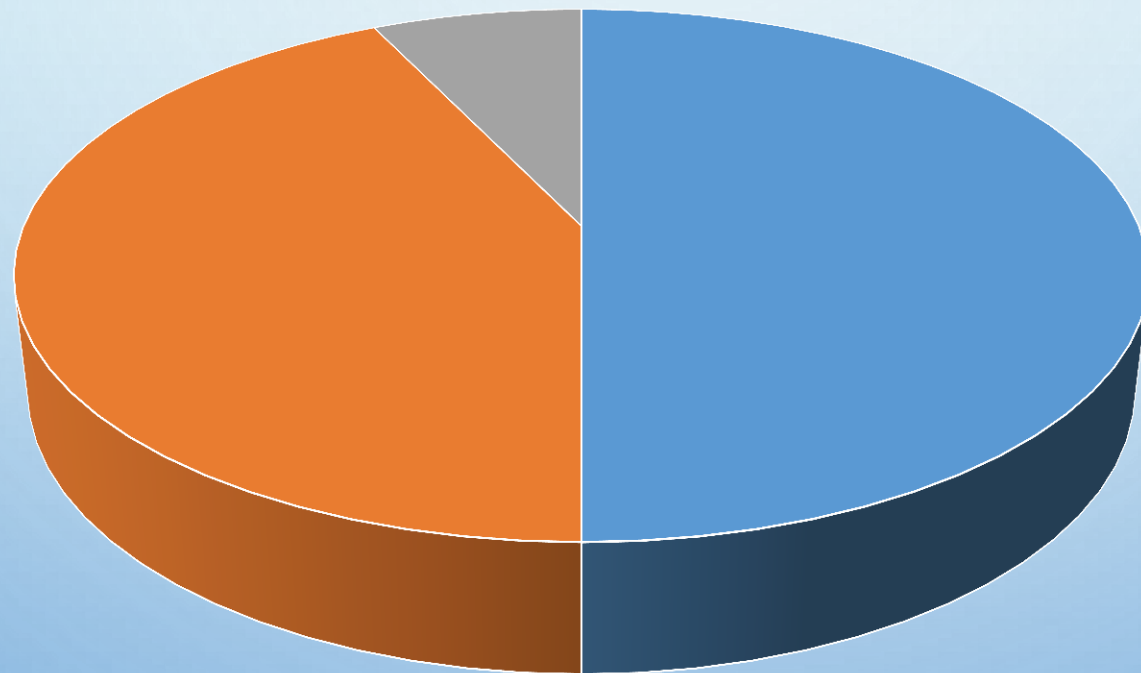
・アンケート集約

問2: 同意書の場合、本人・家族が記入できない場合は
どうしていますか？



• アンケート集約

問3: 検査時の更衣は行っていますか？



□ 必ず着替える

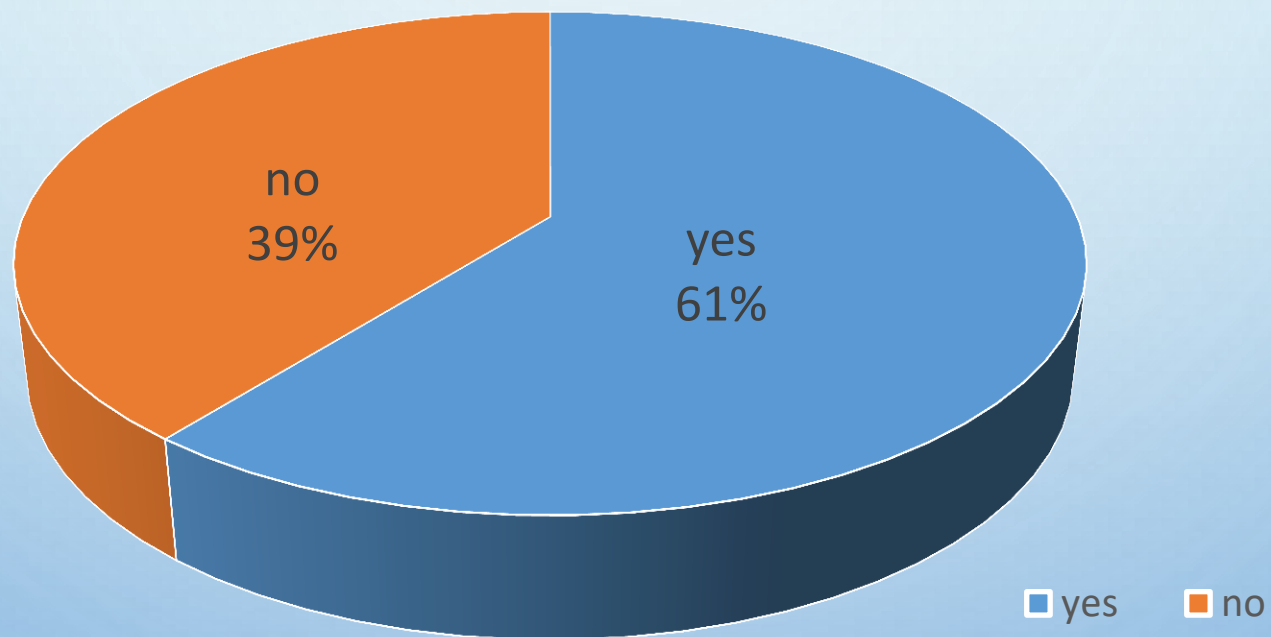
■ 部位により着替える

■ 金属があれば

■ 着替えない

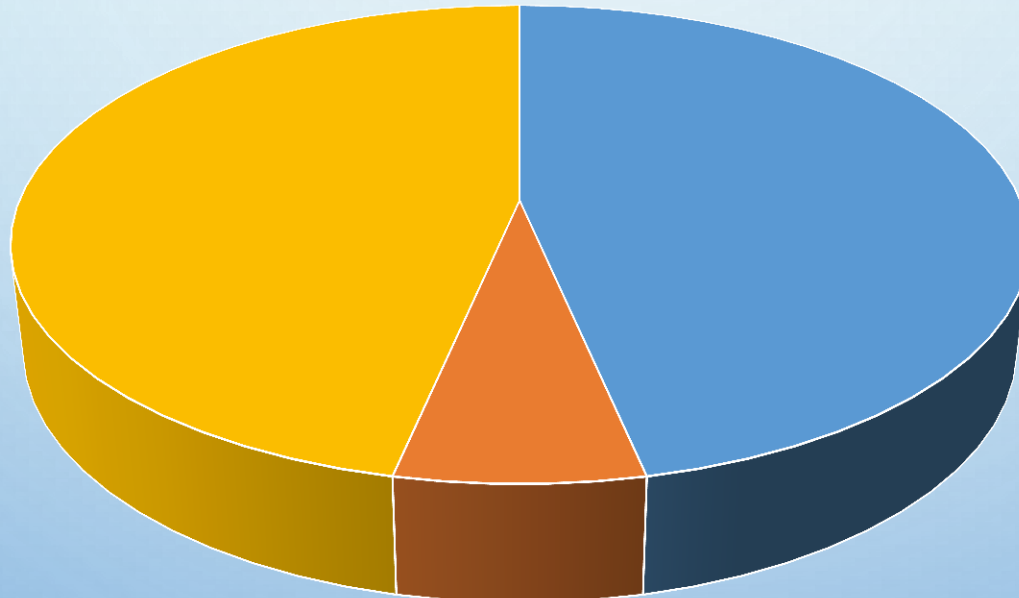
• アンケート集約

問4: 具体的な体内金属物などの一覧はありますか？



• アンケート集約

問5: 体内金属物有の場合、どのようにして金属の種類や商品名を調べますか？

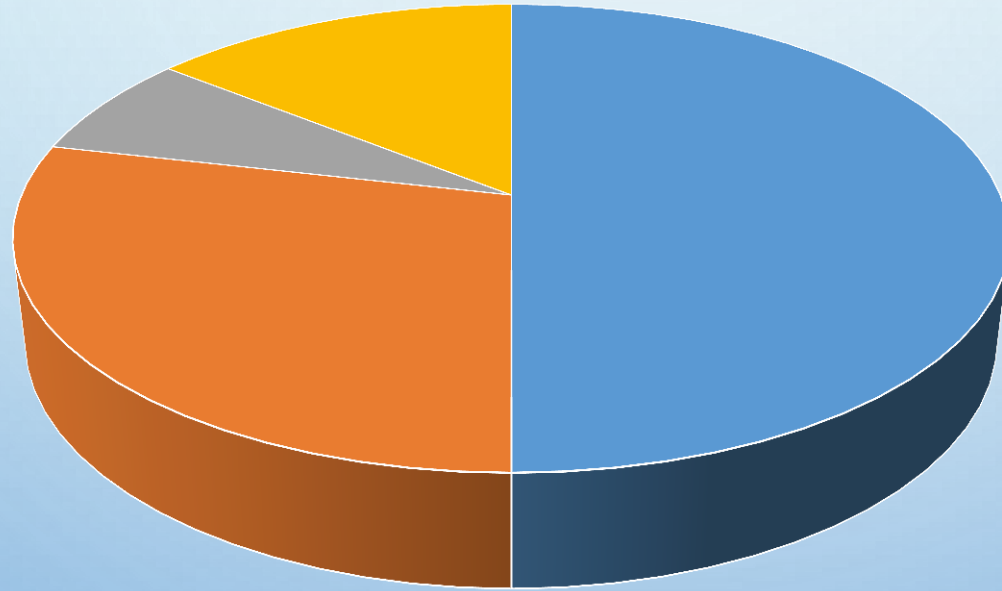


□ カルテをさかのぼる □ チェックリストを見せる □ 検査不可 □ その他

その他(調べてもらう:7 依頼医任せ:6 金属探知機で:1)

• アンケート集約

問6: チェックリストを作成している場合、リストの更新はどこから情報を得ていますか？



□ 機器メーカーサイト

□ 添付文書サイト

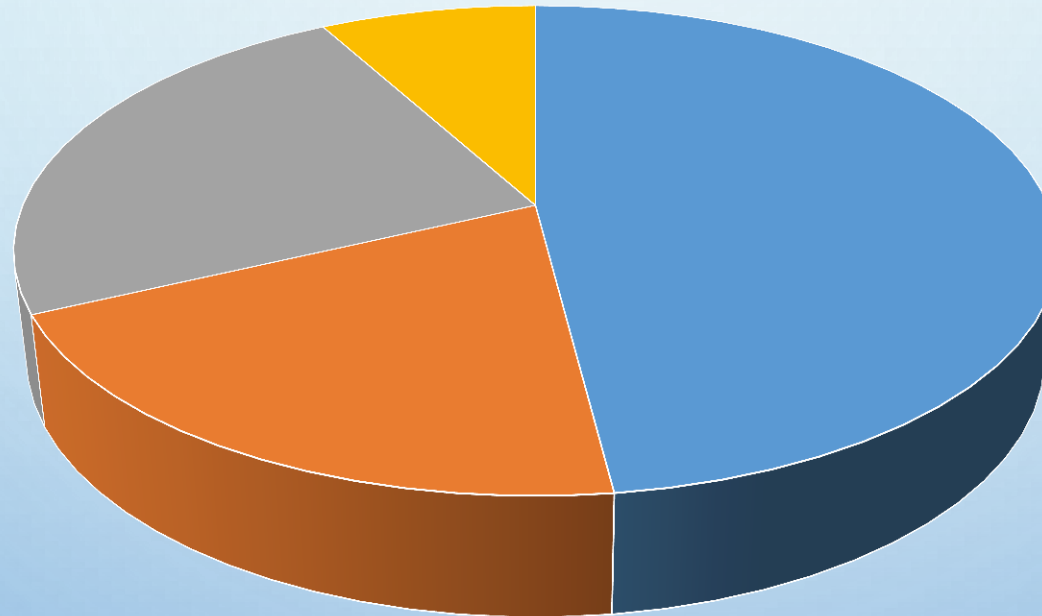
□ 院内対策部門

□ その他

その他(他院からの情報 MRSAFTYサイト MEDIEのサイト)

• アンケート集約

問7: チェックリストに無いものがあった場合どうしますか？

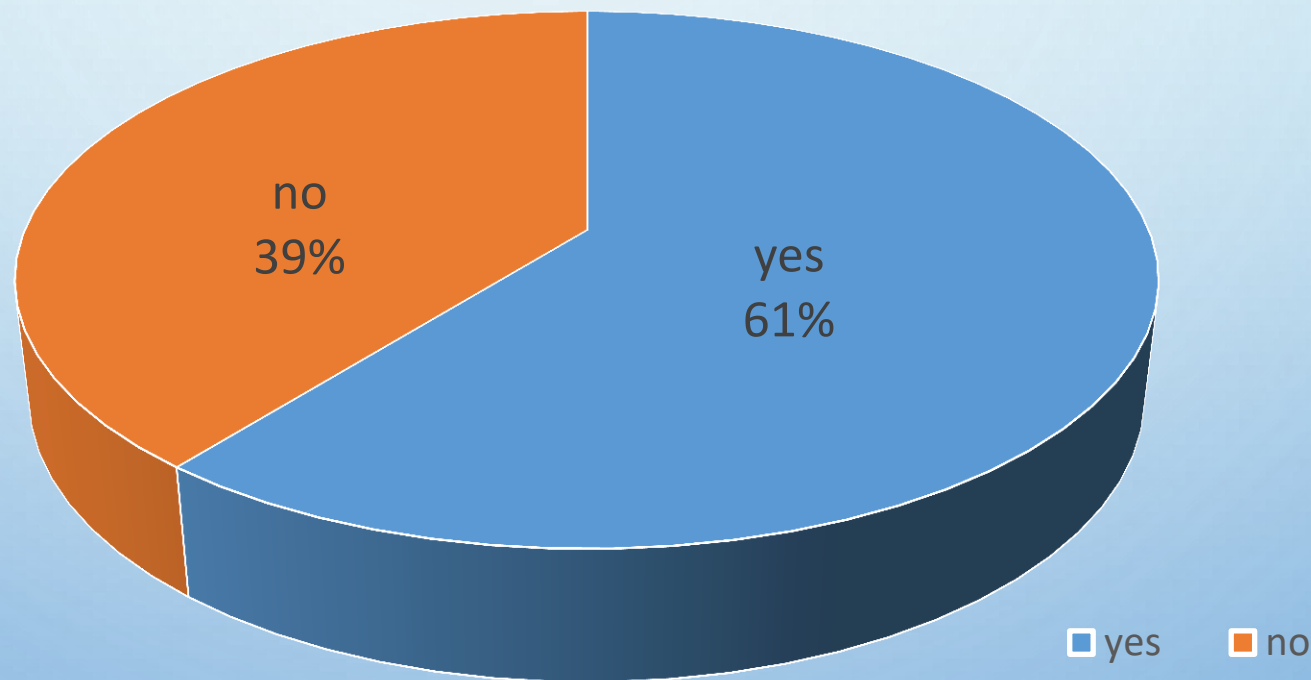


□ 安全性が判明するまで中止 □ 調べるため検査を遅らせる □ 医師判断 □ その他

その他(医師判断:6 1.5Tにて対応 MEDIEに申し入れ)

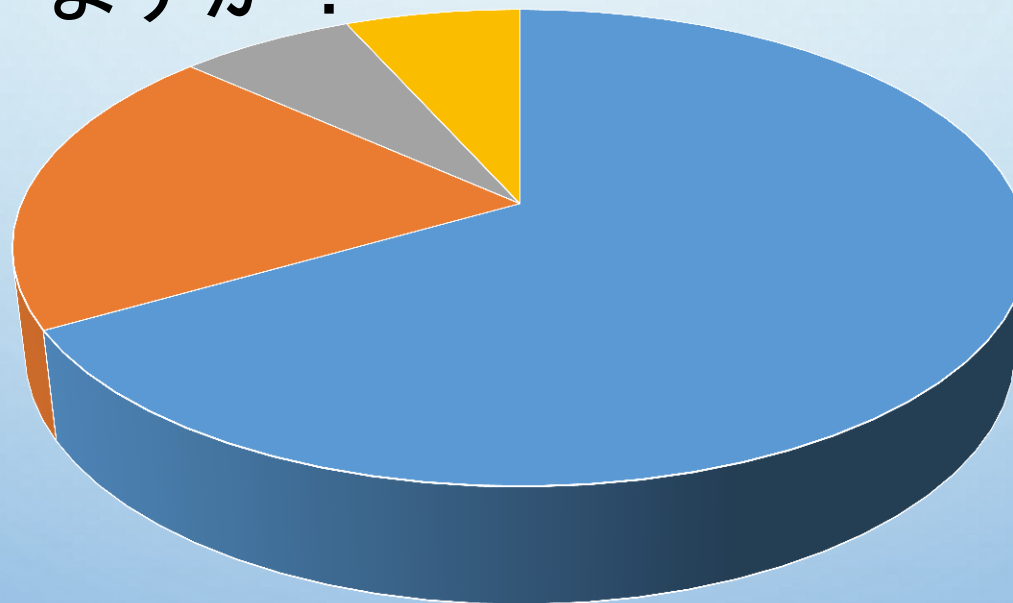
• アンケート集約

問8: 金属探知機を使用していますか？



・アンケート集約

問9: 金属探知機がベッド等で使っても意味が無い場合は
どうしていますか？



□ 目視や蝕知

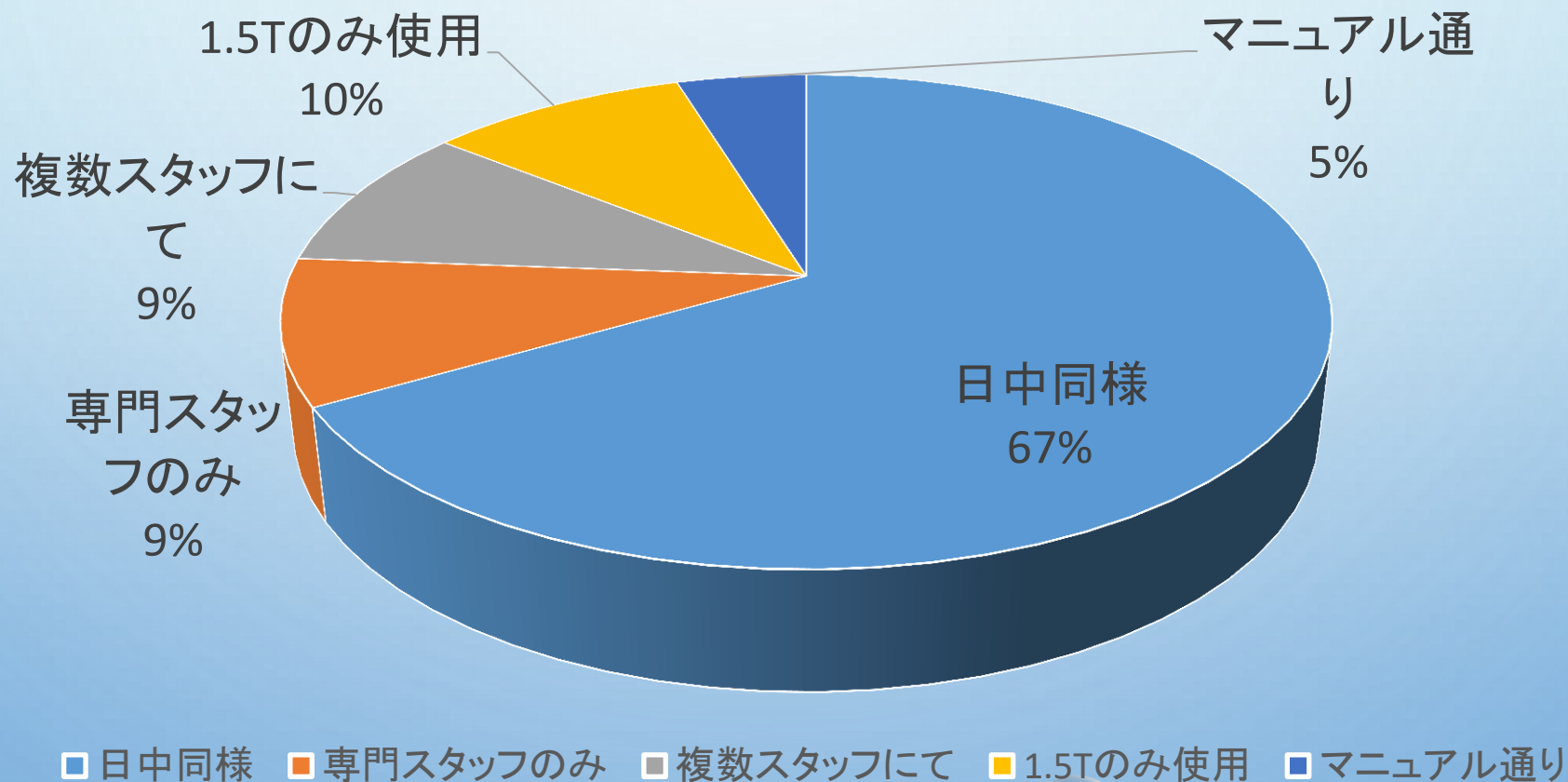
■ 着脱式検査台にて

■ MR用ストレッチャーにて

■ 過去歴から判断

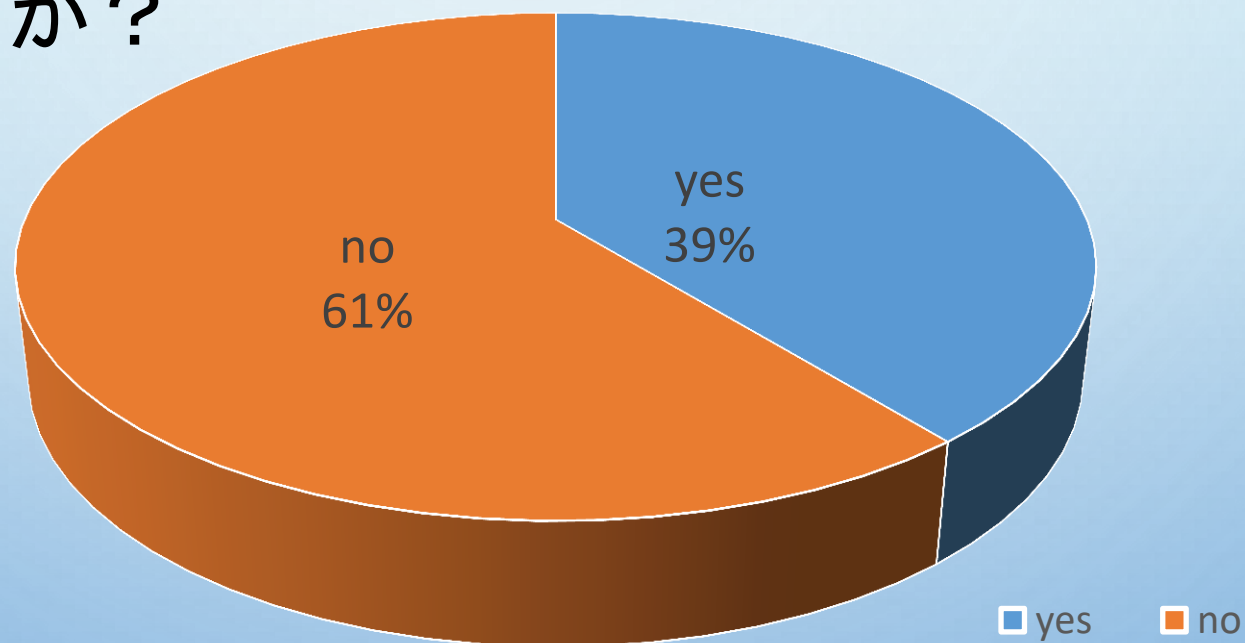
• アンケート集約

問10: 時間外検査時の安全管理はどのようにしていますか？



- アンケート集約

問11: チェックリストに則ってしたものの事故になったこと
ありますか？



• アンケート集約

問12: 前質問でYESの方は具体的に

- 脳室シャント留置患者のチェック間違いにより流量調整未実行
- 人工内耳で痛み
- インスリンポンプ持込み
- 主治医がMRI対応と言ったが実際は違った体内金属
- 義足で吸着
- DIBキャップの破損

• アンケート集約

問13: 過去に持込みのあったものを教えてください？

ペースメーカー(未遂)、酸素ボンベ(未遂)、体温計、輸液ポンプ
点滴台、ホルター心電図、マスク、コッヘル、ハサミ、コルセット
ネックバンド、ヘアピン、ブラジャー、入歯、パチンコ玉、万歩計
鍵、ボールペン、エレキバン、カイロ、カツラ、ゼムクリップ、財布
補聴器、時計、パワーアンクル、硬貨、カード類、タイヤ

印刷物は、JIRAにて更新されています。

磁性体(金属等)持っていますか?

室内には常に強力な磁場があり、磁性体吸着や火傷(熱傷)事故が起きています。

入室前にもう一度再確認!!

磁性体(金属類など)のMR検査室内への持込みは厳禁です。慣れていても、入室の前には再度確認を!

MR検査室内への患者搬入時や他の用件での入室時に、点滴台・ストレッチャー・酸素ボンベ等の大きなものから、ポケットに入れた事務用品・装身具等の小さなものまでMR装置に吸着される事故や、アルミ箔など貼付剤等に含まれる金属類が発熱して火傷(熱傷)を負う事故も発生しています。

万が一吸着させてしまったら無理に引きはがそうとせず、MR装置メーカーにご連絡下さい。



- | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

印刷物は、JIRAにて更新されています。

MR検査室入室前のチェックリスト

金属製または磁気に敏感な物品・素材がわからないものを持っていたり、身につけていませんか? そのままMR検査室に入室すると、吸着や火傷(熱傷)事故につながり大変危険です。

医療機関名称	
チェック年月日	年 月 日
確認者氏名	
受検者氏名	
付添人氏名	

取り外しのできない金属類

体内に挿込み又は留置する医療機器等について
金属を含む医療機器等が挿込み又は留置された患者には、原則MR検査を実施しないこと。【挿込み又は留置された医療機器等の体内での移動、故障、破損、動作不良、火傷等が起こるおそれがある。】ただし、条件付きでMR装置に対する適合性が認められた医療機器の場合を除く。検査に際しては、患者に挿込み又は留置されている医療機器の添付文書等を参照のうえ、撮像条件等を必ず確認すること。
厚生労働省医療機器課「MR装置の検査実施に際しての注意(抜粋)」(2013年) 厚生労働省医療機器課「MR装置の検査実施に際しての注意(抜粋)」(2013年) 厚生労働省医療機器課「MR装置の検査実施に際しての注意(抜粋)」(2013年)

取り外しのできる金属類・化粧品等 (不明な場合はそれぞれの商品の製造元にお問い合わせください。)

- | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

MEDIE紹介

藤井四段勝ち28連勝 歴代1位に並ぶ 最年少棋

魚不足に関するアンケート回答であるサントリー商品約1カ月分が [PR]

2017.5.9 13:00

文字の大きさ 小 中 大 印刷

心臓ペースメーカーなどMRI可否を検索できるシステム 熊本大などが開発

プッシュ通知

(1/2ページ)



オムロン高精度X線検査装置

独自のアルゴリズムの搭載により、不良が発生している断層を確実に特定

心臓ペースメーカーなど体内植え込み型の医療機器3600種余りについて、磁気共鳴画像装置（MRI）の検査が可能かどうかをインターネットで検索できるシステムが完成し、医療関係者に無償で公開されている。

開発したのは熊本大の藤原康博講師（医用画像学）と、医療材料データベース提供会社メディエ（東京）の共同チーム。

MRIは強力な磁場を利用して患者の体内の様子を画像化する装置。がんや脳梗塞などの診断に有用だが、金属を含んだり電気信号を発したりする医療機器は、磁場の影響で誤作動や発熱の恐れがあるため、かつてはこうした機器を植え込んでいる患者は「MRI禁止」とされていた。

近年技術が進歩し、一定の条件下でMRI検査が可能な医療機器が登場し利用者も増加。だが藤原講師によると「さまざまな製品が混在する中、個々の患者の体内にある製

MEDIE紹介

- ✦ 会社概要
- ✦ ソリューションズ
 - ▶ ウェブメディエ
 - ▶ プラチナメディエ
 - ▶ MR適合性検索システム
 - ▶ 医療システム開発
 - ▶ 医療材料マスタ管理
- ✦ お客様事例
- ✦ お問い合わせ
- ✦ トピックス

メディエへのお問い合わせ
お電話でのお問い合わせ
03-3537-1906
FAXでのお問い合わせ
03-3537-1909
[受付時間] 平日 9:00~17:30
[WEBからのお問い合わせ](#)

 **MEDIE Co., Ltd.**
in English

ウェブメディエ
無料デモ版のご案内



医療機器のMR適合性検索システム

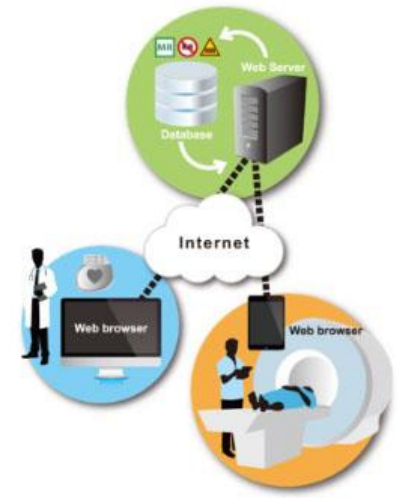


- 製品概要
- 特徴
- サービス概要
- ご利用方法
- ログイン・新規登録

製品概要

ペースメーカーやステントなどの医療機器（インプラント）を体内に留置する人は年々増加しています。MRI装置は強力な磁場を利用するため、被検者の体内に取り外すことの出来ない医療機器（体内デバイス）が留置されている場合には、それらの体内デバイスと磁場との相互作用によって吸引や発熱を引き起こす可能性があります。事故を未然に防ぐため、医療従事者は体内デバイスをもった被検者がMRI検査を安全に受けることが可能かどうか、その医療機器のMR適合性を事前に確認しなければなりません。

しかしながら、本邦にはこれらの情報を集約したデータベースは存在せず、医療従事者の事前調査の負担は大きいものでした。本システムはそうした医療従事者を支援するために、熊本大学との共同研究において開発されたMR適合性検索システムです。



検索結果一覧画面

検索条件	検索結果	検索結果	検索結果	検索結果
検索条件	検索結果	検索結果	検索結果	検索結果
検索条件	検索結果	検索結果	検索結果	検索結果

詳細画面

検索結果	検索結果	検索結果
検索結果	検索結果	検索結果
検索結果	検索結果	検索結果

- チェックリスト紹介

チェックリストを提供していただいた施設→15施設

チェックリストを同意書という形でとっている施設

→40パーセント

チェックリストに、担当者の確認署名を記入する施設

→60パーセント

• チェックリストに掲載されている事項(多い順)

妊娠の有無 : 100%

ペースメーカー・除細動器 : 93%

コンタクトレンズ : 93%

脳動脈クリップ : 87%

人工内耳 : 87%

刺青・アートメイク : 80%

手術歴 : 73%

閉所恐怖症 : 73%

• チェックリストに掲載されている事項(多い順)

整形領域インプラント: 67%

体内刺激電極: 67%

過去のMRI検査歴: 60%

義眼・義足: 60%

ステント: 53%

歯のインプラント: 53%

補聴器: 53%

貼り薬: 47%

• チェックリストに掲載されている事項(多い順)

金属片混入の可能性: 40%

シャント: 27%

カツラ: 27%

カイロ: 20%

ヒートテック・ブラジャー: 20%

- チェックリストに掲載されている事項(その他)

騒音に対する障害、 磁気カード、財布、貴金属、義歯

白髪染め、増毛パウダー、DIBキャップ、カプセル内視鏡

インシュリンポンプ、ヘアピン、化粧、アイシャドウ、マスカラ

携帯電話、鍵、眼鏡